



## 美涼さんのアメリカ留学レポート



こんにちはテキサス派遣の山城美涼です。私の住んでいる場所は、1日とても寒い日があったら次の日は暖かくなったりとイメージしていたアメリカの冬とは少し違いますが、1日だけ雪を体験することが出来ました！今日は内容が宗教に関する事なので、もし気分を害してしまったらごめんなさい。前のレポートにも書いたように、私の住んでいる地域のほとんどがキリスト教信仰者です。だからと言って信仰を強要されるわけでもなく、教会に行くのにも私に選択権を与えてくれるので、ストレスを感じることはありません。しかし家族との生活や、学校生活の中で日本とは違う出来事があったので紹介します。この人がキリストの事をジーザスと呼んでいるので、そのまま書きます。

まず1つ目はジーザスの誕生日であるクリスマス。クリスマス当日はもちろん盛り上がりましたが、驚いたのはクリスマスと呼ぶ期間の長さです。私の家族は**大晦日前日までクリスマスパーティー**をしました。友達の家族は**1月5日にもクリスマスパーティー**をしていました(笑)日本に比べるとお正月よりクリスマスの方が大切なようで、忘年会も新年会もクリスマスパーティーと呼ばれていました。2つ目は学校での出来事です。数学のテストで答えがわからなかった生徒が' 'jesus is the answer' 'って書いたんですよ(笑)もし自分なら空欄で出すか、テキトーな数字を書くと思うんですけどね。驚いたというよりは面白かったです。でもそれと同時にやっぱりジーザスが一番なんだと感心しました。さすがに点数は貰えなかったみたいですよ(笑)あとは、生物の先生が遺伝の話をしている時にジーザスの話をしたこともあります。親からのDNAを引き継いでいるという事を教えながら、「でも私はこの世の全てはジーザスによって作られたと思ってるけどね～」と言ったんです。日本人の言う、子供は神様からの贈り物みたいなふわふわした感じじゃないんです、真剣なんです。先生は宇宙も地球も人類もジーザスによって作られたと言っていました。私はそういう考えの人もいるんだという事で納得しました。次は部活での話。バスケの試合前は必ずみんなで円になり、小指を繋いでお祈りします。誰かがジーザスに語りかけた後にみんなで文章を唱えるんですよ。初めての時は本当に驚きました。黙っているのは自分だけで、みんな目を瞑って暗記した憲章のようなものを唱えていてびっくりしました。まあこれは、日本人が神社に勝利祈願のお参りにいくようなものです。更なる驚きがハーフタイムにあったんです。その試合は肘打ちされたり、蹴られたり、相手がとにかく凶暴でした。ハーフタイム中にロッカールームでコーチが「相手になにをされても～～？」と投げかけると、みんなが「jesus loves us!」って言ったんですよ、私以外。(笑)ジーザスが私達を愛してくれているから、何をされても我慢できる、我慢しよう。ということらしいです。いや、自分は無理だわ～と思いながら次のレポートにはこの出来事を書こうと決めたんですよ(笑)特に覚えているのはこれくらいですかね。

キリスト教を強く信仰している人と過ごしていて、**信じているもののお陰で丸く収まっている**感じがします(笑)ジーザスからの試練、ジーザスが見ているから悪いことはしない、成功もジーザスのおかげ、など。全てがジーザスなんですよ、インスタグラムのプロフィールが' 'Live for Jesus' 'の人もいるくらいです。そういうのを見てきて、何か1つを信じることも悪くないかな、と思いました。これもまた1つ、留学したからこそ感じたことだと思います。**異文化の中で生きてる～～！**って感じがします(笑)今回はこれで終わります！読んでくれて人ありがとうございました。

**長期留学に合格した皆さんおめでとうございます。3年生の皆さん、今更ですが、センター試験お疲れ様でした。二次試験も頑張ってください！卒業までの残り少ない時間も楽しんでください！**